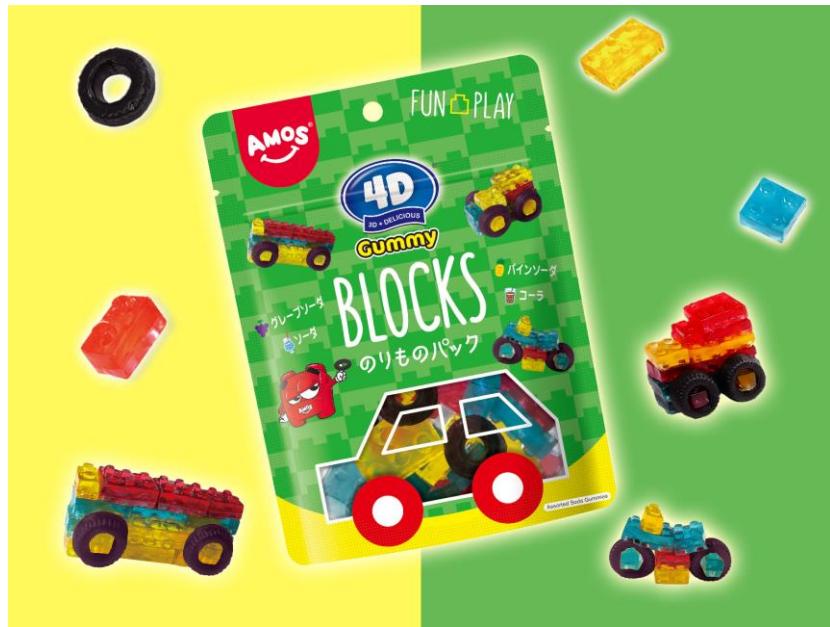


“のりもの”を組み立てて遊べるタイヤパーツが仲間入り！ 「4D グミブロックス のりものパック」発売 遊びながら食べられ、想像力を広げるグミ

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、2023年3月13日（月）より、世界中で大人気の立体型ブロックグミ「4D グミ」シリーズから、タイヤパーツ入りで“のりもの”を組み立てて遊べる「4D グミブロックス のりものパック」を全国で発売します。「4D グミ」はキャンディメーカー・Amos 社が展開しているグミブランドで、同商品は Amos 社とカンロが共同開発したオリジナルレシピ商品となります。



4D グミ ブランドサイト <https://www.amos-gummy.jp>

《世界中で大人気の「4D グミ」が 160g 大容量タイプで登場！！》

カンロは、日本における販売店として、世界中に商品を展開しているキャンディメーカー・Amos 社のグミブランド「4D グミシリーズ」の販売を行っています。「4D グミ」は、Amos 社が海外を中心に展開する「遊べる」「食べられる」「学べる」グミブランドで、精巧な形状が最大の特徴です。日本ではその可愛らしさや彩りの美しさから SNS を中心に発売当初より人気となっています。

今回発売する「4D グミブロックス のりものパック」には、グミでできたブロック型とタイヤ型のパーツが入っており、“のりもの”を組み立てて遊びながら食べることができます。内容量は 160g の大容量で、たくさん組み立てて遊べます。

《タイヤパーツが仲間入り！ “のりもの”を組み立てて遊びながら学べて想像力が広がるグミ》

型はブロックパーツが 3 種とタイヤパーツが 1 種の全 4 種で味もブロックパーツがパイントソーダ、ソーダ、コーラ味の 3 種とタイヤパーツがグレープソーダ味の全 4 種のアソートで色々な味と型を楽しめます。タイヤパーツの穴部分にブロックをはめて車やバス、バイクといった“のりもの”を組み立てることで、今まで以上に子どもたちが「楽しく遊んで学びながら食べられるグミ」に進化しました。親子で一緒に組み立てて遊べばコミュニケーションのきっかけにもなり、グミでありつつもおもちゃのように遊びながらお子様の豊かな想像力を広げることができます。



■商品概要

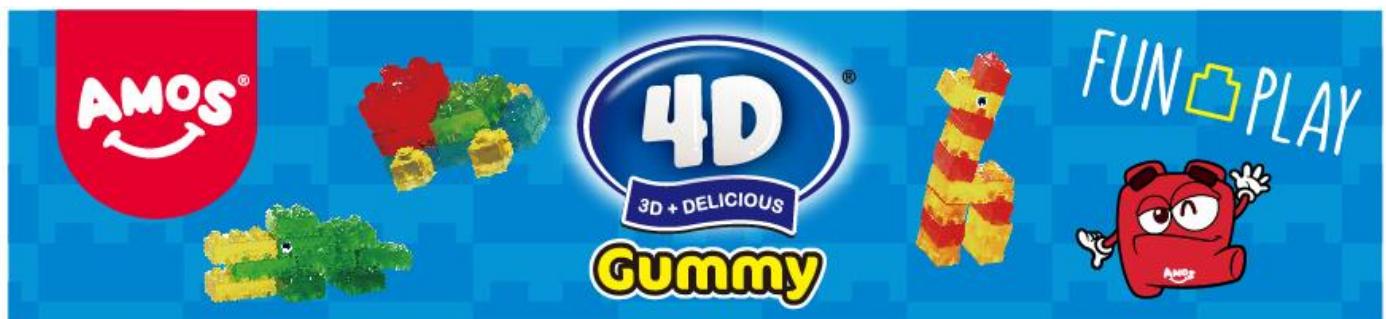
商品名	: 4D グミブロックス のりものパック
発売日	: 2023 年 3 月 13 日 (月)
参考価格	: 538 円 (税込) ※消費税 8%
内容量	: 160g
販売エリア	: 全国・全チャネル
特徴	: 車を組み立てて学びながら食べられるブロック型とタイヤ型の立体グミ



◆「4D グミ」とは？

「4D グミ」は、Amos 社が海外を中心に展開している立体型グミキャンディです。

「4D」は「3D + Delicious」という意味で、その精巧な形状から、アメリカをはじめ、カナダ、オーストラリア、アジア諸国など世界中で人気を集めています。日本においても、写真に収めたくなる形が、TikTok や Instagram などの相性が良い SNS を中心に話題を呼んでいます。見た目にも楽しい立体的な形状で、お子様の想像力を引き出しながら楽しくたべることができます。



■「Amos」会社概要

社名 : 深圳市金多多食品有限公司 (英名 : Shenzhen Amos Sweets & Foods Co., Ltd)

本社所在地 : 広東省深圳市

創業 : 2004 年

URL : <https://www.amos-gummy.jp/>

事業内容 : 「革新的な技術による Happy&Healthy な商品」を商品開発指針に掲げるキャンディメーカー。

輸出事業を積極的に展開し、世界各国に多く輸出しており、中国の大手製菓輸出メーカーとして多くのヒット商品を生み出した。また昨今は中国国内事業にも注力し、CVS やドラッグストアチャネルを中心に配荷を拡大。豪州を代表する小売業チェーン「Woolworths」より「Innovation of the Year」(2018 年)、中国を代表するドラッグストアチェーン「Watson's」より「Innovative Confectionery of the Year」(2019 年-2020 年) を受賞するなど、国内外からその技術力が評価されている。品質面でも世界に通用する高度な食品安全意識、基準を遵守し、HACCP、BRC グレード A などの国際的に認められた食品安全規格の認証を受けており、さらに FSMA にも対応。



<カンロ展開ブランド>



■「カンロ」会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 東京オペラシティビル37階
創業 : 1912年(大正元年)11月10日
事業内容: 菓子、食品の製造および販売
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>

当社は創業から110年、社名になっている「カンロ飴」を始め、ミルクフレーバーキャンディ市場売上No.1ブランド※「金のミルク」、菓子食品業界で初のど飴となる「健康のど飴」、大人の女性に向けたグミ市場を創り上げた「ピュレグミ」など、常に消費者の皆様から愛され続ける商品を創り続けてまいりました。2012年からは直営店「ヒップカンロ」を運営し、「ヒトからヒトへつながるヒップ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しています。

※株式会社インテージS R I + ミルクフレーバーキャンディ市場

2021年10月～2022年9月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ~心がひとつ、大きくなる。~」



カンロは、2022年、企業パーパス「Sweeten the Future ~心がひとつ、大きくなる。~」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。